

## 地对協コーナー

平成31年2月3日(日)、くれ絆ホールにおいて平成30年度圏域地对協研修会を開催いたしました。今年度は「生活習慣病の発症予防・重症化予防について～健康寿命が延伸する社会に向けて～」をテーマに、医療・介護関係者、行政などから多くの参加をいただきました。ありがとうございました。今後の超高齢社会に向け、県民の健康リテラシーを高める観点からも「予防」は重要なアプローチとなります。地对協としても、医療・介護福祉行政で構成するその特性を活かして連携体制の構築や予防体制の検討など進めて行きたいと考えます。

今号では、感染症予防に欠かせない予防接種WGの活動を含め、12月に開催された2WGの報告をお届けいたします。皆さまのご要望やご意見などがございましたら、遠慮なく、事務局までお寄せください。また、過去の委員会活動などは、地对協ホームページ(<http://www.citaikyo.jp/>)へ掲載しておりますので、アクセスをお待ちしております。

### ○ACP普及促進ワーキンググループ

日時：平成30年12月10日(月) 19時00分

場所：広島県医師会館3階 302会議室

WG長：本家 好文

ACPの手引き改訂版の資料作成にあたり、作業部会で協議・作成してきた改訂版素案をもとに最終確認を行った。また、ACPの普及啓発に向けた具体的な取り組みについて意見交換を行い、情報共有を図った。

#### 報告・協議事項

##### (1) ACPの手引き改訂版について

ACP改訂版の作成に向け、作業部会を通して作成した素案をもとに校正などの確認を行った。表紙に関しては2案提示し、文字色や厚生労働省が決定したACPの愛称である「人生会議」の記載、デザインについて協議し、決定した。「私の心づもり」、「ACPの手引き(説明版)」(A4両面印刷)については、各STEPの題目を改訂版のものへ統一することとなった。

##### (2) ACPに関する法務研修会について

平成31年3月9日(土)16:30～広島県医師会館2階201会議室にて開催する「ACPに関する法務研修会」(講師：中京大学法務総合教育研究機構教授 稲葉一人先生)について、委員長より各委員へ周知した。

##### (3) 意見交換

普及啓発に向けた具体的な取り組み内容について、ACP普及推進員の育成、意識調査の実施(勤務医、看護師など)、普及推進時の課題の3点を中心に意見交換を行った。

多数の委員から出た意見としては、研修会やサロンなどでACPの勉強会をした後の経過が課題であり、ACPについて理解する段階までは到

達しても、その場限りで終わってしまう方が多いとのことであった。ACPの推進に対する評価は難しいのが現状のため、まずは考え方を知ってもらうための啓発をさらに促進することとなった。また、医療関係者(多職種)に対しては、機会・場所・職種を問わず周知を行うことの重要性が求められ、しっかり説明のできる人材の養成を進めるために、今回の改訂版の作成に併せてアプローチの方法を今後検討することとした。

その他、昨年度広島県医師会A会員を対象に実施したACPに対する意識調査を、勤務医・看護師などへ実施する案が出たが、ACPに関与することが全くない職種・所属などもあることから、対象の絞り込みが難しく、回答を得にくい可能性もあることから、実施は見送ることとした。

### ○市郡地区医師会予防接種担当理事および市町担当者連絡協議会

(予防接種・感染症危機管理対策専門委員会 予防接種WG)

日時：平成30年12月14日(金) 19時30分

場所：広島県医師会館2階 201会議室

WG長：渡邊 弘司

地对協内に設置の予防接種WGで実施した調査結果について共有するため開催した。

市郡地区医師会予防接種担当役員および市町の予防接種担当者へ、県内統一の算定式による平成29年度の定期予防接種市町別接種率、接種勧奨方法の調査結果を説明し、各市町の状況や今後の取り組みなどについて意見交換した。

報告・協議事項

(1) 調査結果報告

今年度実施した平成29年度の市町別接種率、平成30年度の接種勧奨方法(DT、MR、日本脳炎、水痘、B型肝炎)、また平成27年度の接種率調査結果を確認し、効果的な接種勧奨方法などについて意見交換した。

市町担当者からは、MR2期や日本脳炎2期など接種対象年齢の高い者への接種勧奨が課題であるとの意見が多くあった。接種勧奨の取り組みとして、誕生月の個別通知や保育所・学校を通じた案内、乳児健診や就学時健診時の未接種者への接種勧奨、また新たな取り組みとして母子手帳アプリを活用し保護者への通知などを行っ

ている市町もあった。

市郡地区医師会役員からは、接種率向上に向け、特に1歳前の積極的な接種勧奨や、年齢が上がり医療機関にかかる機会が減る子どもについて、インフルエンザなどの予防接種時に医師が母子手帳で接種歴の確認を行うべきとの意見があった。また、産婦人科と連携し妊娠時から保護者へ十分な説明を行うことや、教育委員会と連携し就学時健診時に未接種者への接種勧奨を行うべきなどの意見もあった。

また広島県より、今年度上期のMR接種率が昨年度より低い傾向にあることや、現在の風しん流行を踏まえ今後国として追加的対策を実施する予定である旨、情報提供があった。

県地対協からの提供資料について

県地対協では以下の県内共通クリティカルパス、パンフレット、マニュアル等を作成しています。ご入り用の際は下記事務局までご連絡ください。

【地域連携クリティカルパス】

- 乳がん患者さんのための「わたしの手帳 Ver.5」
- 肺がん術後患者用「わたしの手帳 Ver.2」
- 心筋梗塞・心不全 手帳 地域連携パス
- C型肝炎「わたしの手帳」 など

【パンフレット・マニュアル】

- 広島県のつづが虫病と日本紅斑熱について
- [海外で気をつける蚊媒感染症 デング熱、ジカウイルス感染症(ジカ熱)、チクングニア熱、マラリア]
- 麻しんと風しん 大人も注意!
- 医療従事者等における体液曝露事故後のHIV感染防止マニュアル
- ACPの手引 「豊かな人生と共に…」

【報告書】

- 新型インフルエンザに関するアンケート調査報告書

【事務局】 広島県医師会地域医療課 電話：082-568-1511 Eメール：citaikyo@hiroshima.med.or.jp



乳がん患者さんのための「わたしの手帳 Ver.5」  
 肺がん術後患者用「わたしの手帳 Ver.2」  
 心筋梗塞・心不全 手帳 地域連携パス  
 広島県内の蚊媒感染症 つかが虫病、日本紅斑熱、ジカ熱、チクングニア熱、マラリア  
 「海外で気をつける蚊媒感染症、デング熱、ジカウイルス感染症(ジカ熱)、チクングニア熱」  
 医療従事者等における体液曝露事故後のHIV感染防止マニュアル  
 新型インフルエンザに関するアンケート調査報告書  
 ACPの手引 豊かな人生とともに…  
 C型肝炎「わたしの手帳」  
 麻しんと風しん 大人も注意!

※一部ホームページにて公開中 [広島県 地対協](#) [検索](#)

など

「はじめてのパパ・ママへ ~お医者さんからの子育てアドバイス~」配布中!



本会では、広島県の委託を受け、広島県小児科医会、広島県産婦人科医会の執筆協力のもと標記冊子を作成し、希望に応じて随時配布しています(平成26年2月発行)。  
 本冊子は、はじめて子どもを持つ産後1か月頃までの母親・父親に向け、医学的視点からの正しい知識を啓発し、子育ての不安を軽減することを目的に作成したものです。  
 子育て中に親が不安を感じる事柄を中心に、産後のケアや関係相談窓口などについてもまとめています。  
 各医療機関において、母親・父親への配布にご活用いただける場合には、送付先・希望部数を下記までお知らせ下さい。  
 なお、本冊子は広島県医師会ホームページからもダウンロードいただけます。

広島県医師会ホームページ <http://www.hiroshima.med.or.jp/>  
トップページ>医師のみなさまへ>広島県医師会からのお知らせ

広島県医師会事務局 地域医療課 TEL: 082-568-1511 FAX: 082-568-2112  
E-Mail: chiiki@hiroshima.med.or.jp